

令和5年度 6つの基本目標・重点事業

将来像の実現に向けて6つの基本目標を定め、まちづくりを推進します。

この6つの基本目標のもとに36の施策を展開し、将来像であります「やすらぎとおもてなしのあふれる町一箱根」を目指してまいります。

将来像：やすらぎとおもてなしのあふれる町一箱根

重点事業総額（32事業、13億6,905万円）

1 皆が支えあう、誰もが元気なまちづくり

6事業

7,723万円

町民が年齢や性別、障がいのあるなしにかかわらず住み慣れた地域で安心して生活できるよう、福祉や医療のサービス提供とともに地域住民による支えあいの活動を支援することを目指します。

No.	事業名(所管課)	事業内容(重点ポイント)	事業総額
1	小児医療費助成事業	子どもの健全育成と子育て家庭の生活を支援するため、小児医療費助成の対象者を「中学3年生まで」から「18歳を迎えた年度末まで」に拡充し、子育て世帯のさらなる負担軽減を図る。	1,848万円
	子育て支援課		
2	子育てシェアタウン推進事業	町民どうしがゆるやかにつながり、必要に応じて頼り合うことで、安心して子育てができる環境づくりに取り組む。子育ての担い手人材の発掘・育成をはじめ、交流・地域活性イベント等を開催する。	1,623万円
	子育て支援課		
3	高齢者サポート事業	高齢者が住み慣れた地域でいつまでも安心して暮らせるように支援する。外出支援策である「バス回数券購入助成」の補助率をバス運賃の値上げに対応し25%から35%へ引き上げる。	359万円
	福祉課		
4	生活習慣病予防推進事業	各種がん検診、成人歯科健診を実施し生活習慣病の早期発見・治療につなげる。子宮がん及び乳がん検診について、積極的な受診勧奨を行うとともに女性医師を配置し、受診率の向上を図る。	2,302万円
	保険健康課		
5	女性特有のがん検診推進事業	若い世代での罹患率が高い子宮がんについて、無料検診の対象年齢に23~29歳の奇数歳を追加し、拡充を図る。	260万円
	保険健康課		
6	健康づくり推進事業	あらたに動画配信や健康ポイント制度を導入することにより、健康づくりに興味や関心がない方々の行動変容を促す。	1,331万円
	保険健康課		

2 未来を拓く人材が育ち、町民相互に高めあうまちづくり

6事業

7,703 万円

箱根に愛着を持ち、未来を拓く人材を育てるとともに、学んだことを地域で生かし、自己の能力を最大限発揮することができる社会づくり、人権を尊重し、交流によってお互いに高めあう社会づくりを進めることを目指します。

No.	事業名(所管課)	事業内容(重点ポイント)	事業総額
1	学校給食無償化事業 学校教育課	子育て支援策として小中学校の児童生徒の給食費を一律無償化し、子育て世代の家計負担を軽減する。	2,751 万円
2	【新規】 箱根幼稚園昼食費補助事業 学校教育課	町立学校・園のうち、箱根幼稚園のみ給食を提供していないため、同園の魅力向上の一環として、昼食費(弁当)に掛かる費用を補助し、保護者負担を軽減する。	14 万円
3	幼稚園園舎等整備事業 学校教育課	箱根幼稚園の魅力向上とともに、地域コミュニティの活性化の一環として、同園での放課後児童クラブや放課後子ども教室の開設に向けて、施設を改修する。	770 万円
4	高等学校等通学費補助事業 学校教育課	町外の高等学校等へ通学する生徒の家庭の経済的負担を軽減するため、交通費の一部を補助する。3ヶ月あたりの保護者負担額を1万8千円から1万円に引き下げる。	2,403 万円
5	文化財保存管理事業 生涯学習課	本町初となる国重要無形民俗文化財の指定を受けた「箱根の湯立獅子舞」をはじめ、一般の個人や団体等が所有・管理する文化財の保存修理費用を助成し、町内所在の文化財の保存を図る。	277 万円
6	箱根関所復元再整備事業 生涯学習課	平成19年に完全復元した箱根関所の長寿命化を図るため、箱根関所復元施設再整備基本計画に基づき、在来工法整備だけでなく、現代工法も取り入れながら、複数年かけて再整備を進める。	1,488 万円

3 誰もが住みたくなる、より良い生活環境のまちづくり

4事業

8,757 万円

道路や住宅環境の整備、環境衛生の推進などにより、箱根に住みたいと思える環境づくりを目指します。

No.	事業名(所管課)	事業内容(重点ポイント)	事業総額
1	住みたいまち箱根推進事業 企画課	若者の転入・定住を図るため、箱根での生活を体験できる「お試し居住/お試しサテライトオフィス」制度や、移住を支援する「空き家バンク」制度を実施するとともに、住宅取得資金等を補助する。	1,800 万円
2	町道湯2号線道路改良整備事業 都市整備課	湯本滝通りの湯2号線開運橋架け替えへ向けて、地質調査等を実施する。	530 万円

No.	事業名(所管課)	事業内容(重点ポイント)	事業総額
3	町道箱1号線道路改良整備事業	芦ノ湖畔の箱1号線において、龍宮殿前付近から進めている歩道の整備及び車道の改良工事を引き続き実施する。	5,600 万円
	都市整備課		
4	宮ノ下駐車場整備事業	令和4年度に実施した建物設備の診断結果に基づき、長寿命化工事に向けた設計業務委託を実施する。	827 万円
	都市整備課		

4 環境にやさしく、安全・安心なまちづくり

6事業 6億 7,200 万円

町の財産である自然環境を大切に、環境負荷の少ない循環型社会の形成、事故や災害に迅速に対応できる安全なまちづくりを目指します。

No.	事業名(所管課)	事業内容(重点ポイント)	事業総額
1	【新規】 防災情報機器等整備事業	防災行政デジタル無線を補完するツールとして、新たにLINEを追加することによりスマートフォン利用者への確実な情報伝達を図る。また、迅速な情報発信(放送)が行えるように発信側の情報機器システムを整備する。	290 万円
	総務防災課		
2	消防情報機器等整備事業	ICT等により多様化する119番通報に対応した通信指令システムに更新し、通信指令体制の充実・強化を図る。また、消防団と消防署にIP無線を導入し、音声だけでなくテキストチャットや画像等による相互の情報共有体制を整備する。	2億7,702 万円
	消防本部		
3	【新規】 食品ロス対策推進事業	食品ロスの削減を町民・事業者と連携して取り組むにあたり、ごみの種類組成分析調査を実施することで、食品ロスの実態を把握する。	121 万円
	環境課		
4	ごみ減量化・再利用推進事業	町民・事業者・行政が一体となり、ごみの発生回避や減量化、再利用、資源化を推進する。「ペットボトル水平リサイクル」用回収ボックスの増設、厨芥類削減・資源化用「生ごみ処理機」の購入補助を行う。	1億3,868 万円
	環境課		
5	スマートエネルギー導入促進事業	温室効果ガス削減を図るため、町民が居住する住宅への「創エネ・畜エネ・省エネ」効果のあるスマートエネルギー設備導入を促進するとともに、新たに脱炭素アドバイザーの専門知識を活用し「環境先進観光地-箱根」を推進する。	1,310 万円
	環境課		
6	ごみ処理広域化推進事業	ごみ処理広域化を推進するため、令和7年10月の足柄下郡可燃ごみ共同処理開始に向け、中継施設及び剪定枝等ストックヤードを整備する事業者を選定し、整備工事に着手する。 (令和5~8年度継続費)	2億3,909 万円
	環境課		

5 癒しと文化を提供する観光産業づくり

5事業

8,613 万円

多くの人々に安らぎとうるおいをもたらす、伝統文化や歴史が感じられ、世界から目標とされる国際観光地づくりを進めることにより、観光産業の更なる発展につなげることを目指します。

No.	事業名(所管課)	事業内容(重点ポイント)	事業総額
1	【新規】 新規創業促進事業 観光課	地域産業の活性化を目指し、新規創業を促進するため、新規創業者向けの融資制度の創設と補助対象を拡大する。	541 万円
2	誘客宣伝事業 観光課	首都圏をターゲットに駅構内のデジタルサイネージやラジオ放送など非接触型の誘客プロモーションを継続するとともに、対面での観光展等に有効な展示物やリーフレット等を作成する。シニア層はもとより、若年層へのPRを強化する。	3,616 万円
3	インバウンド観光推進事業 観光課	回復基調にあるインバウンド市場に対し、海外プロモーションを現地開催するとともに、日本の魅力をよく知る在日外国人インフルエンサーを活用し海外へ向けて箱根の魅力や情報を発信する。	627 万円
4	箱根DMO支援事業 観光課	箱根DMOが取り組むユニバーサルツーリズム、観光ガイド育成、観光DXに対し引き続き助成を行うとともに、令和4年度にTOP100に認定された「グリーン・デスティネーションズ」の次なる段階を目指す活動を支援する。	3,440 万円
5	箱根物産振興事業 観光課	伝統的工芸品である箱根寄木細工の振興を図るため、新たに首都圏の飲食店や宿泊施設が店舗で使用する寄木製品を町内事業者から購入する費用を補助し、新たな販路獲得や誘客宣伝につなげる。	389 万円

6 行政の効率的経営と官民協働体制の強化

5事業

3億6,909 万円

限られた行政資源を効率的・効果的かつ計画的に配分しながら、健全な行財政運営を行っていくとともに、協働のまちづくりを更に進めることを目指します。

No.	事業名(所管課)	事業内容(重点ポイント)	事業総額
1	【新規】 地域コミュニティ活性化事業 町民課	皆が元気に明るく、安心して暮らせる地域コミュニティを目指し、その活性化に向けた先進事例を学ぶとともに、町民と行政が協働して推進していくための足掛かりとして、町内各地域でワークショップ等を開催する。	203 万円
2	包括連携推進事業 企画課	地域活性化や地域課題の改善を図るため、大学や企業等と連携し各種活動に取り組む。(株)ゴールドウインとの包括連携に基づく子ども向け体験イベントや若者向けイベント等を実施する。	235 万円
3	【新規】 企業版ふるさと納税促進事業 企画課	本町への企業版ふるさと納税を促すため、町の事業や同制度の周知に努め、地域活性化等につなげる。 (寄付見込額：800万円)	110 万円
4	ふるさと納税促進事業 財務課	本町へのふるさと納税を促すため、幅広い層への制度周知や寄付意欲高揚に努め、箱根ファンの拡大、地域活性化および産業振興を図る。 (寄付見込額：7億円)	3億5,702 万円
5	デジタル化推進事業 企画課・議会事務局	はこねデジタル未来宣言に沿って、地域コミュニティを活性化するため公民館や集会所等にWi-Fi環境を、行政事務のペーパーレス化を推進するためタブレット端末を整備する。また、議会のデジタル化を図るためタブレット端末及び議会システム等を導入する。	659 万円